黨員整理に關する件（本部提出）

（イ）我農黨は、今や黨勢伸張の重大性に照應してそれを成功的に敢行するために、先づ自己の陣營の整理から着手する必要がある。

（ロ）現在、わが黨は、極めてルーズな組織形態をとつてゐるので黨員の如きも嚴格には登錄されず、黨員と一般的な黨支持者との區別すら明瞭ではない、したがつて、黨の活動も必然的に不統一不活潑になりがちである。

（ハ）我々はこの際、斷然黨員の整理を行ひ、嚴格に黨員を登錄し、統一ある鬪爭を開始する必要がある。

（ニ）黨員整理の基準は、黨支持の勞働組合、農民組合中の最も優秀な分子並に黨の活動に從事し得る無產市民を黨員として登錄する方針をとること。

（ホ）黨員整理のため、左の如き登錄票を發行して、三通りの黨員名簿を作成すること（名簿雛形略）

（ヘ）登錄されたる黨員の名簿は、黨本部、支部勞働組合會、支部勞働者農民組合事務所等において保存するものとす。

（ト）黨員は、一定の部署につき、黨の活動に從ふこと。

（チ）黨員は、嚴格に黨費を納入すること。

（リ）黨員には、必ず黨員證を發行すること。

（ヌ）黨員證章及黨員章も、登錄されたる黨員にのみ配布するものとす。

（ル）前項配布されたる黨員證章に黨員メタルは、支部並に支部勞働組合會において適當に整理すること。

（ヲ）この整理案を實行するならば一時黨員數は激減することゝ思ふ。しかし、黨を堅實なる基礎の上に築きあげるためには、この一時の整理は絶對に必要であると思ふ。

附記——この方法を採用するならば、支部もしくは、支部聯の幹部がヤラれた場合でも、本部は直接に黨員と連絡をとり、直に組織の再編成を計ることが出來る。また組合費を黨費に流用したり黨費を組合費に流用したりすることも絶對にさせることも可能だ。

規約改正に關する件（本部提出）

黨組織の改革に伴ひ、規約を若干改正することを必要とするに到つたが、本大會に於て、右關係條項の改正を決議せられたし。

勞農自衛團組織に關する件（名古屋支部提出）

理由

現在なる勞働者農民の一部の階級鬪爭に對する支配階級のテロルは今や狂暴のかぎりをつくし、勞働者農民の進軍は實に困難狀態もあてられぬ狀態である。

更に勞働者の生活防衛の爲のストライキ、農村に於ける小作爭議其の他あらゆる鬪爭形態において、資本家地主共は、あらゆる反動的組織を使用して暴力的に彼等の利益を擁護してゐるのである。

かゝる敵の反動的組織に對抗して、白色テロルから我々を守り、あらゆる鬪爭の勝利を最も積極的に我々の手に納めるために、我々には、我々自身の大衆的自衛組織が是非必要である。

更に帝國主義戰爭の切迫せる今日、支配階級は戰爭準備のために運動なきを恐して居る。見よ！反動的第五十八議會は何を協議したか？軍事費の擴充をはかり數千萬圓の血稅の搾取を協議したのだ！かくて彼等は常備軍の擴充をはかり、戰爭に對する軍事力の增大をはらんがために、現在プロレタリヤ農民青年に對して種々なる反動訓練を行ひつゝある。

我々は戰爭が資本家地主の利益の爲と彼等の新しき利益の獲得のためになされるものである。彼等勞働者農民の利益とならないものであることを繰りにも明瞭に知り抜いてゐる。我々はかゝる戰爭に絶對反對しなければならない。そのためには、猛烈なる反軍閥、反軍國主義運動を進めると同時に、反動的イデオロギーの注入機關であり、彼等の××××××である「青年團」「在鄉軍人會」「青年訓練所」に反對し我々自身としては勞農自衛團を組織することが絶對に必要である。

實行方法

黨組合の構成員は强力して工場農村に自衛團組織の必要を宣傳し、自衛團組織準備會を作るべく、あらゆる機會をとらへて活動せねばならぬ。